

問 南風原町で一番危険な通学路は新川から北丘小学校への階段ではないかと考える。平成26年度予算で階段の基本調査費が計上されているが完成までの計画はどうなっているか。工事期間中は仮設の通学路も必要だが計画はあるか。

教育長 平成26年10月6日に契約は締結したが、工期は平成29年度までかかる。仮設の通学路は児童生徒の安全を考え検討していく。

北丘小学校通学路の草刈りを

問 新川から北丘小学校への階段は亀裂がひどく危険である。しかも草が繁茂している。階段と法面の草刈りを町で実施できないか。
教育長 草刈り費用を予算化して対応していく。

新川から北丘小への通学路の整備を

答 児童生徒の安全を考え検討していく



花城 清文 議員

兼城区の地滑り対策は

問 兼城351番地付近は斜面に亀裂が広がり、住民は地滑りを心配している。地滑り対策は以前に講じられたが、もう一度現場を調査し必要な対策を取るべきではないか。

副町長 再度、県へ現況調査を要請していく。

幼小中学校にクーラーを

問 幼稚園は延長保育や預かり保育などで保育環境が大きく変わった。小学校や中学校でも児童生徒が集中して学習ができる環境が求められる。本町も幼・小・中学校にクーラーを設置してはどうか。
町長 風通しの悪い教室を優先にクーラーを設置したい。

サッカー場の整備を

問 本町はサッカーをする場所がなく青年達は整備を待ち望んでいる。清掃工場の最終処分場跡の利用を那覇市と協議し、サッカー場の整備をしてはどうか。
町長 最終処分場の不純物が沈下するまで整備は厳しい。状況を見守り、今後活用できるように要請も行いたい。



幼稚園の様子